



初任科第90期 ~ハイポジティブで限界突破!!~

静岡県消防学校 初任科だより vol. 3

◆ 静岡県消防救助技術大会 ◆

6月4日に静岡県消防学校で第48回静岡県消防救助技術大会が開催されました。県内消防本部から救助のスペシャリストが集まり、私たちはその技術を一番近くで目の当たりにすることができました。

この消防救助技術大会の最後に、私たち初任科生による体力向上体操の披露があり、大会一か月前から練習を重ねました。最初のうちは声も動きもバラバラで不安を覚えることもあり



体力向上体操を披露する初任科生

ましたが、練習を重ねるごとに全体がまとまっていき、大会当日には先輩救助隊員からの刺激を受けたこともあり、練習以上の成果を発揮することができました。浜石岳を踏破した第1回野外訓練で強くなった初任科第90期の絆をさらに強くできた今回の経験を忘れず、夜通し活動する8月の第2回野外訓練では全員的心を一つにし、みんなで最後までやり遂げることができるよう、日々の訓練を大切にしていきたいと思います。

◆ 危険物取扱者試験 ◆

消防学校での初任科の生活も三か月が過ぎ、静岡県消防救助技術大会で披露した体力向上体操をきっかけに、さらに団結力を強くした90期生に新たな試練が立ちはだかりました。

6月20日に行われた危険物取扱者試験です。この試験で得られる資格は、事業所でガソリンや軽油などの危険物を取り扱う事業者のための資格ですが、この勉強をすることにより、危険物の性質や消火方法など消防職員として必要な知識を身につけることができるため、資格取得は初任科生にとって必須です。私たち127名は、合格率100%を目標に平日の課外時間や週末に勉強を重ねました。化学や法律の得意な者が不得手な者に教えるなどして協力した結果、全国平均では合格率が30%前後の危険物取扱者試験において、私たち90期生は110人中94人が合格することができました。(未受験17人は有資格者)。

今回、不合格であった者も引き続き勉強を重ね、修了時には全員が合格していることを目標に頑張っています。合格率100%を達成することはできませんでしたが、全員で協力し、努力することで十分な結果を残せることを学び、さらに初任科生の団結が深まりました。

発行日：令和元年7月25日 発行元：静岡県消防学校

制作：静岡県消防学校初任科第90期文化委員

静岡消防 三浦 藤村 駿東伊豆消防 長谷川